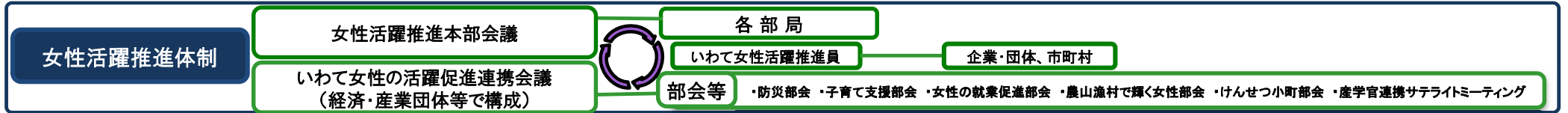


R6年度取組方針 「いわて女性の活躍促進連携会議」や部会の活動の充実、企業・団体や市町村への普及啓発を通じた女性活躍に向けた取組への支援、業種を越えた女性のネットワークづくりなど、女性のライフステージ、ライフスタイルに応じた活躍を支援する取組を推進する。



政策分野

県における女性活躍に向けた取組（主なもの）

II 家族・子育て

安心して子どもを生み育てられる環境をつくります

仕事と生活を両立できる環境をつくります

- ◆ **岩手であい・幸せ応援事業費** 【予算額 55百万円】 **拡充**
成婚数増に向け、交際に応じたカップルに対してお食事券等を配付するなど、結婚を希望する県民への支援体制を強化
- ◆ **ライフデザイン形成支援事業費** 【予算額 8百万円】 **拡充**
県内の若者に、結婚、妊娠・出産、子育て、仕事など様々なライフイベントを積極的に考え、ライフデザインを描く機会を提供
- ◆ **いわてで家族になろうよ未来応援事業費** 【予算額 118百万円】 **拡充**
市町村が行う新婚世帯に対する新居住居費用等の補助（補助率：2/3、補助対象：市町村）及び新たに、29歳以下の世帯所得500万円未満の新婚世帯への県独自の乗せ支給（補助率：定額、補助対象：市町村）を実施
- ◆ **市町村少子化対策支援事業費** 【予算額 82百万円】 **新規**
市町村が行う産後ケア等の利用促進や、子どもの遊び場整備に要する経費を補助（補助率：1/2・2/3、補助対象：市町村）及び、モデル的に分野横断で少子化対策に取り組む町村が行う地域課題の分析等に対して伴走型支援を実施

VI 収入・仕事

ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります

地域経済を支える中小企業の振興を図ります

地域資源を生かした魅力ある産業を盛んにします

意欲と能力のある経営体を育成し、農林水産業の振興を図ります

- ◆ **いわて就業促進事業費（若者・女性県内定着推進費）** 【予算額 30百万円】
県内の大学生・高校生の県内就職促進及び県内企業の採用力向上の支援により県内企業の人材確保を推進
- ◆ **いわて暮らし応援事業費** 【予算額 206 百万円】 **拡充**
U・Iターンを促進するため、移住支援金・起業支援金等の支給による支援を実施
- ◆ **魅力ある職場づくり推進事業費** 【予算額 11百万円】 **拡充**
若者や女性に魅力ある雇用・労働環境の整備に向けた事業者の取組への補助等を実施
- ◆ **中小企業者等賃上げ環境整備支援事業費補助** 【予算額 100百万円】 **新規**
生産性の向上を図り、賃上げのための環境整備に取り組む中小企業等に対し、設備投資・人材育成等に係る経費の一部を補助
- ◆ **若者・女性創業支援資金貸付金** 【予算額 283百万円】
若者（39歳以下）または女性の新規創業者に対して、開業に必要な資金を貸付
- ◆ **いわてアパレル若者女性活躍推進事業費** 【予算額 10百万円】 **新規**
縫製業の魅力と可能性、アパレル産業の未来を発信するイベントの開催
- ◆ **幸せ創る女性農林漁業者育成事業費** 【予算額 9百万円】 **拡充**
女性グループの経営力・企画力向上に向けた取組支援に加え、新たに女性が働きやすい環境づくりセミナーを実施

X 参画

性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくります

- ◆ **いわて女性活躍支援強化事業費** 【予算額 6百万円】
「いわて女性活躍企業等認定制度」の普及や、経営者研修、女性のキャリア形成支援セミナー等を実施
- ◆ **いわて女性デジタル人材育成プロジェクト事業費** 【予算額 16百万円】 **新規**
女性の所得向上を図るため、女性がデジタル分野で即戦力として活躍できるスキル取得に向けた支援を実施
- ◆ **若者女性が活躍できる職場づくり促進強化事業費** 【予算額 3百万円】
外部人材による経営者への働きかけ強化、若者女性に選ばれるモデル企業の創出と発信等を実施
- ◆ **いわて家事・育児シェア普及推進事業費** 【予算額 3百万円】 **新規**
家庭において男女が協力して家事・育児を行う意識醸成を図るため、公民連携によるキャンペーンを展開

いわて女性の活躍促進連携会議 女性活躍支援事業

1 若者や女性が活躍できる職場環境づくり

- (1) 経営層への働きかけの強化
- (2) 女性活躍企業認定のメリットの拡充
- (3) 若者女性に選ばれるモデル企業の創出と発信
- (3) 経営者セミナー

2 女性の所得向上

- (1) 女性のデジタル分野での活躍促進
- (2) 女性社員のキャリア形成支援セミナーや就労支援セミナー

3 家事・育児等の家庭内無償労働の負担軽減と偏在是正

- (1) 「家事・育児シェアシート」の制作
- (2) 公民連携による「家事・育児シェアシート」の普及

4 部会活動の充実

いわて女性の活躍促進連携会議における令和6年度事業について

1 令和6年度取組方針

人口減少対策を最優先に掲げ、若者や女性に魅力ある職場環境づくりや、女性の所得向上につながる支援等を一層強化していくとともに、女性活躍促進の裏打ちとして、家事・育児等の家庭内無償労働の負担軽減や偏在是正に向けた取組を推進する。

2 女性活躍支援の強化

(1) 若者や女性が活躍できる職場環境づくり

ア 経営者層への働きかけ強化

県内経済団体のセミナー等に「いわて女性活躍エグゼクティブアドバイザー」を派遣し、経営者層を対象とした講演を通じて、女性活躍推進に取り組まないことが経営リスクになることを県内企業に広く認知してもらう。

イ 女性活躍企業認定のメリットの拡充

「中小企業者等賃上げ環境整備支援事業費補助金（経営支援課）」の審査加点要件の追加 など

ウ 若者女性に選ばれるモデル企業の創出と発信

社会保険労務士をモデル企業に派遣し、国のえるぼし認定取得等を支援するとともに、県HPや報道等を活用したオープンプロセスの手法により県内他企業へ横展開を図る。

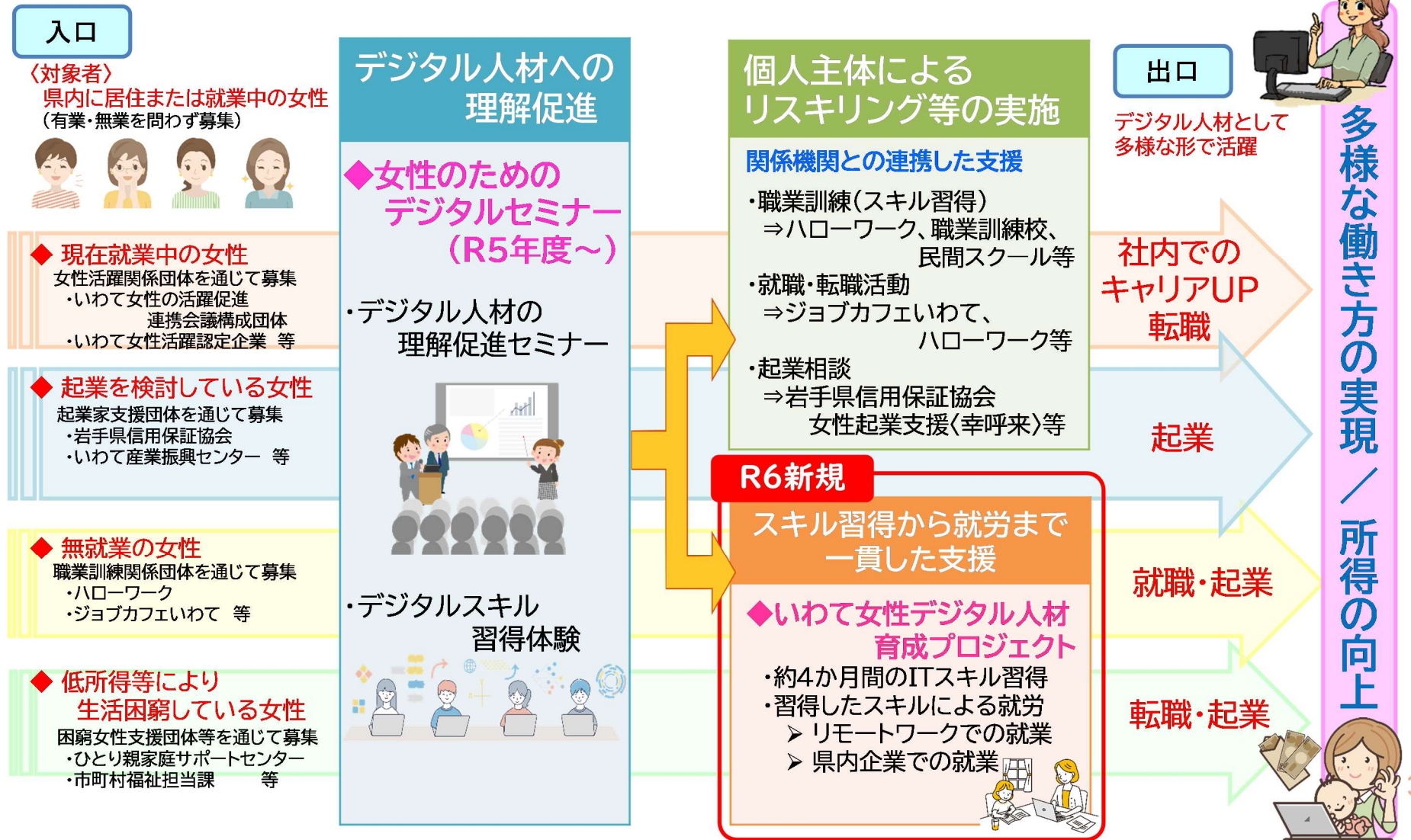
エ 経営者セミナー（年2回）



(2) 女性の所得向上

ア 女性のデジタル分野での活躍促進【一部新規】

女性の所得向上等を図るため、今後ますます人材需要が見込まれるデジタル分野で即戦力として活躍できるよう、デジタルスキル習得やデジタル分野での就業・起業に結びつける事業を展開する。



イ 女性社員のキャリア形成支援セミナーや就労支援セミナー

3 家事・育児等の家庭内無償労働の負担軽減と偏在是正

(1) 家事・育児シェアの普及推進

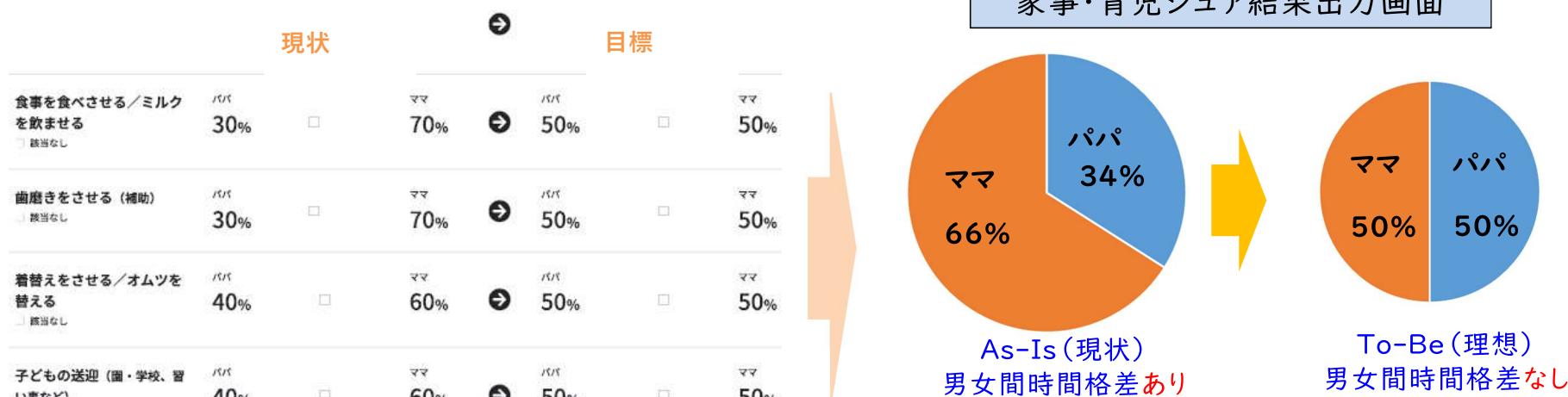
男女が協力して家事・育児を行う意識醸成を図るため、公民連携による啓発キャンペーンを展開

ア 「家事・育児シェアシート」の制作

共同生活を送る家族に、現在の家事・育児の分担状況を把握してもらい、家事シェアについて考えるきっかけとしてもらうツールを制作。

【家事・育児シェアシートのイメージ】

《現状と目標を入力し、見える化》



イ 公民連携による「家事・育児シェアシート」の普及

時短家電や時短商品等の業界団体との連携・協力により、効果的なキャンペーンを展開する。

【公民連携キャンペーンのイメージ】

- ① 家電業界やスーパーと連携して、「家事・育児シェアシート」への協力で、時短家電（食洗機・ロボット掃除機等）や時短商品（カット野菜・泡で擦らず洗える洗剤等）の購入を割引
- ② 電力会社やシステムキッチンメーカー等のキャンペーンと連携して、「家事・育児シェアシート」への協力で、時短商品や家事代行サービス等をプレゼント



いわて女性の活躍促進連携会議 部会等における令和6年度の実施方針

実施方針

- 県の重点施策である**人口減少対策**を進める上では、**各分野**において、**県の施策**や**関係団体の取組**として**女性活躍を推進していくことが重要**。
- 部会等の活動は、各分野での**課題解決**のため**調査や検討、提案、検証等**を行い、**県の施策**や**関係団体等の取組**につなげる。

部会等ごとの方向

《防災部会》

- 防災部会の開催
 - ・年2回の会議開催を継続し、現場の声を取り入れた議論を行えるよう運営する。
- 女性消防職員の活躍促進
 - ・就職活動を行う学生等へのPRを強化するため、いわて就職マッチングフェアなどへの消防本部の参加調整を行う。
 - ・女性消防職員のキャリア形成を支援するため、男性職員も含め、女性が働きやすい環境の実現やキャリアの形成に向けた研修会等を実施する。
 - ・消防本部人事担当者会議を引き続き開催し、男女共同参画の実現に向け、組織としての取組を強化するよう促す。
- 女性消防団員の活躍促進
 - ・消防団入団希望者を掘り起こすため広報活動を実施する。特に、今年度県が作成した「消防団員加入促進広報動画（PR動画等）」を、各市町村に展開し、広報活動を強化する。
 - ・女性消防団員の活動の活性化のため、市町村の垣根を超えた女性消防団員の交流会を実施するとともに、市町村消防団担当者会議を開催し、全国の優良事例の共有や課題について意見交換を実施する。

《子育て支援部会》

- 保育所等における待機児童解消のため、保育人材の確保を含めた、地域の実情に応じた保育の受け皿整備のあり方について検討を行う。
- 少子化の進行を踏まえ、人材、設備等を活用し、放課後児童クラブや子どもの居場所の併設といった保育所等の多機能化をはじめ、人口減少地域における持続可能な子育て支援の体制づくりや仕事と子育ての両立に向けた取組の検討を行う。

《女性の就業促進部会》

- 社会経済情勢を踏まえた提言の見直しを進める。
- 女性に魅力ある職場環境の構築に向け、経済団体との連携や情報発信を推進する。
 - 幅広い経済団体と連携した勉強会等を通じ、県内全域のより多くの企業に対して提言の浸透を図る。
 - Facebook & X(旧Twitter)等を通じ、アンコンシャス・バイアスの解消や経営者の意識改革等を促進する。

《農山漁村で輝く女性部会》

- アンコンシャス・バイアスの解消に向け、経営者や地域の意識醸成を図り、女性農林漁業者が活躍しやすい環境づくりにつなげる。
- 女性就業者の確保に向け、ラジオ番組や学生との意見交換に加え、新たに移住・定住関係のイベントにおいて、Uターン希望者等を対象に、地域で活躍する女性農林漁業者の活動を紹介し、農林水産業の魅力を発信する。

《けんせつ小町部会》

- 働きやすい職場環境整備の取組について、部会会員企業等の取組状況を定期的に確認することにより、「けんせつ小町部会提言書」に掲げた取組を促進していく。
- けんせつ小町部会として、経営者や幹部職員等も対象に、女性活躍や意識改革等に関する研修会を引き続き開催していく。
- 建設業界全体で、誰もが働きやすい職場環境づくりを進めていること、誇りとやりがいをもって働くことができる職業であることを、高校生との意見交換会やいわて建設業みらいフォーラムを通して、引き続き周知・PR(イメージアップ)していく。

《産学官連携サテライトミーティング》

- 「いわて働く女性のネットワークサークル」を定期的に活動して、参加メンバーのエンパワーメント向上及びメンバー同士のネットワーク形成を図る。
- これまでの活動により見えてきた課題「家庭内での家事・育児の女性への偏り」の解消に向け、県が実施する家事・育児シェアの普及推進の取組を企業や大学、市町村と連携して働きかけを実施する。